



原一中だより



学校ホームページ

第 1 2 号

発行日：平成30年11月12日(月)

【教育目標】

- ・ 自ら考え正しく判断できる生徒
- ・ 心豊かで最後までやり抜く生徒
- ・ 健康で活力のある生徒

発行者 校長 梅田善幸

第34回 原町第一中学校 文化祭！ テーマ「主役(ヒーロー)」～一人一人が輝ける未来へ～

合唱コンクール最優秀賞 3の2、2の4、1の3
優秀賞 3の1、2の3、1の4



3の2 (自由曲: 遙か)



2の4 (自由曲: YELL)

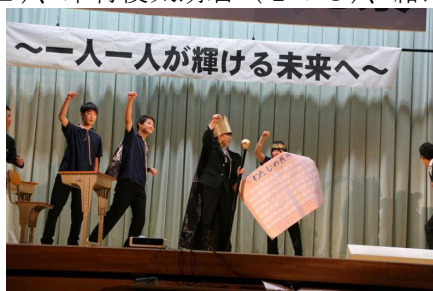


1の3 (自由曲: 君と歩こう)

10月26日(金)に合唱コンクールがゆめはつとで、27日(土)に校内文化祭が本校内において開催され、保護者や家族の皆さんなど多くの方々にお出でいただき、盛況のうちに終わることができました。生徒は、テーマ「主役(ヒーロー)～一人一人が輝ける未来へ～」のもと、準備に励み、一人一人が輝ける瞬間をもつことができたのではないかと思います。

合唱コンクールでは、これまで多くの時間をかけて練習を重ねてきた成果を、どのクラスも発揮し、どう差をつけるか、審査員も苦労しました。やはり、3年生の完成度は高く、伝統ある合唱コンクールにふさわしいものであったと思います。(自由曲以外に、2年生は「旅立ちの日に」、3年生は「巣立ちの歌」を課題曲として歌いました。)

なお、優秀賞には、3の1、2の3、1の4が入りました。また、指揮者賞には、田中耀聖君(1の2)、藤原茉央さん(2の3)、小野寺愛七さん(3の1)が入り、さらに、伴奏者賞には、中野聖也君(1の2)、木村俊太郎君(1の3)、紺野江美さん(2の2)、村田瑞葵さん(3の3)が入りました。



開祭式オープニングの一コマ

27日は、本校体育館において、開祭式、総合学習の発表、創作ダンスの発表、有志発表、吹奏楽部による発表、閉祭式が行われました。校舎内では、各教科や文芸部の作品等の展示も行われました。

実行委員会を中心に、早くから準備を進め、一人一人が自分を表現するために努力しました。オープニングにおける演出や発表の合間の寸劇等にも工夫を凝らした面が見られました。総合学習の発表では、各学年とも工夫されたプレゼンを行い、実際にお店の様子を再現しての発表なども見られ、興味深く見ることができました。創作ダンスの発表では、ポップな曲に合わせて、思い思いの衣装で楽しく踊る姿が見られました。

また、PTAの模擬店では保護者の方々に朝早くからご準備いただき、あいにくの雨で、屋内での出店販売になりましたが、盛況のうちに、カレーライス、焼きそば、豚汁、揚げパン、フライドポテト、カップチョコバナナ、クレープアイス、ジュース、ホットコーヒーを販売できました。保護者の皆さんに感謝申し上げます。

生徒一人一人には必ず良いところがあります。必ず輝くときがあります。今回の文化祭で輝くことができた生徒が多かったと思います。この文化祭において、一人一人のエネルギーが融合して、主体的に文化祭を作り上げ、生徒たちは達成感を味わったのではないかと思います。



新聞コンクール最優秀賞2の3

学級新聞コンクール 最優秀賞 3の2、2の3、1の2



吹奏楽部の演奏



楽しく踊る創作ダンス



シンボルマーク



ビックアート



総合学習の発表 2 年



模擬店の販売風景



募金について

文化祭の折に、PTAで募金活動も行いました。日本赤十字社を通して、北海道東部地震災害義援金として 5,381 円を、西日本豪雨災害義援金として 5,329 円をそれぞれ送りました。保護者の皆さん方のご協力に感謝申し上げます。